明治四十一年十二月二十三日第三種郵便物認可　（日刊）日曜及祭日の翌日休刊　明治四十二年三月十九日（金曜日）　第六十一號　（一）

京城新報

人の一生は重荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

二月中氣象概況（二）

（仁川觀測所報）

○風　各地共北又は西の風位最多を占め平均速度は木浦に最も小にして九米一仁川の八米六之に次ぎ大邱は最も小にして三米二也而して本月中に於ける最大速度は木浦に於ける二十三米五（十一日）にして之に次ぐは同日仁川に於ける二十二米六なり又暴風日數に至りては元山のみ皆無なりしも大邱の三日を除けば孰れも六日以上にして仁川の二十日最も多く木浦の十八日之に次げり既往に比すれば釜山元山に於て一二日の過少なりしが其他は仁川、城津の七日を最とし孰れも數日の過多を算す

○天氣　降水日數は各地とも十日以内にありて京城の八日最も多く大邱は僅に一日のみ前月に比すれば南岸及北西部に一二日の過多なりしも其他は元山の九日を最もとし概ね過少なりき快晴日數は過半十日以上にして元山、城津の十五日最も多く木浦の二日最も少なしとす雪天日數は釜山にのみ皆無なりしも其他は三日乃至八日の間にありたり之を既往に比すれば降水日數は北東部に四日の過少にして他も亦多く一二日の過少なりき快晴日數は東岸に過多を呈し釜山の六日最も多く而して西岸は二日以内の過少或は等しき處あり雪天日數は各地共四日以内の過少にして結霜は釜山の最少四日を除けば他は孰れも十日以上に層し本月も亦平壤に最も多くして全月に亘れり濃霧は九日仁川に唯だ一日ありたるのみ（完）

南阿聯邦創設

△南亞弗利加の憲法草案

▲首府　首府問題は右の二回の聯合會議中の最大難問題たりしが結局一個の首府を置かんとには協議纏まらず遂に政府の所在地をプレトリアに立法議會の所在地をケープタウンに置くべしとの折衷説に一應折合ひたるが如しプレトリアと言へばトランスバールの中央、ケープタウンといへば喜望峯殖民地の西の端、首はゞ二者は南阿聯邦の東北端と西南端ともいふべき程にかけ隔てたる所なれば之にて果して聯邦の政務を遂行するに差支なかるべきや否やは大の疑問なり

▲公用國語　には英語と和蘭語とを併用す此二國語は均等の權利と特權とを有す

▲司法機關　南阿弗利加高等法院なるものありて其下に殖民地上等裁判所あり後者の判決に對する控訴上告は前者に於て之を行ひ前者の判決に服せざる者は別に特許を得たる時に限り英國樞密院に控訴するを得

▲國債鐵道其他　聯邦政府は現在の殖民地が有する各種國債を引受け鐵道は一大臣及三人の常任諮詢會議の管掌の下に置く地方議會は今后五箇年間高等教育以外の教育を監督すべし

▲憲法改正　憲法改正は或制限の下に行はるゝ事を得但し國語問題並に代議士選出の基礎に關する規定は兩院議員三分の二以上の同意を得るに非ずば改正することを得ず以上は是れ南阿憲法草案の大要にて此の草案は三月三十日を以て各殖民地の議會に於て同時に討議せらるべき筈なり此草案に對する南阿の輿論は概して良好なれど獨りナタルに於ては多少不平の聲あり之に大修正を加へて聯邦政府の權能を一層鞏固ならしむるに非ずはナタルは到底聯合中に入り難しなど唱ふる者あり又喜望峯にては聯邦議會に土人を排斥したる一事を以て喜望峯土人（喜望峯議會にては土人に參政權を與へ居るを以て斯く言ふ）に反すとなす者あれど之は追々改正せらるべきを見込てさしたる苦情の種とはなるべくも見ねずされば結局此の聯合案は多少の修正を經て首尾よく殖民地會議を通過しさしも問題たりし南阿聯邦も此に目出度く成立を告ぐるに至らんか尤もナタルの嚮背に至つては今俄に如何に結局すべきかを斷ずべからず

俳句

雀子十句　千春

子を捨てる人に見せたし雀の子
雀子や嬉しそうなる枝移り
雀子の幼稚園かも臼の跡
竹に寢るだけの戀なし雀の子
並んだる皆一と腹か雀の子
石段を一と飛び下りや雀の子
馴れ染めて留守に出來す雀の子
朝は猶氣先きの輕し雀の子
饅頭とかへて逃がすや雀の子
若君と同じ一と間や雀の子

佐倉宗吾

（卅二）　眞龍齋貞水講演

女『ナニ、左樣な事はなき筈ぢや』 甚『なれども今日、百姓達の騒ぎ立てます容子にては、なか〳〵以て此度の事は、私共參りました所が、鎮まるべくもございませぬ、先づ木内宗五郎を頼みましたらば、如何かと存じまする、是まで民百姓は、御先代樣の御恩を蒙り、御仁政の下に働き、何ひとつ騒ぐ事もございませんでしたが、只今の御政治は、それと打つて變つて……』 女『ナニッ』 甚『イヤサ、貴下方の御惡いのでございますまいが、百姓は何かに付けて苦しめられる容子、困つた事でございます……イヤ、只今の仰せは、心得ましてございます、私が木内宗五郎を頼みませう』それでなく、城代玄蕃、牧尾越後、郡奉行坂上庫太、村岡幸藏などの座列ぶ前で、一言ちよつと苦い事を云つたので、一同胸に五寸釘を打込まれたやうな心持でございますが 玄『イヤ、希かた樣いたしてくれね』 甚『それでは私が是から公津新田へ參りませう』と城代の屋敷を引取りまして三浦甚藏、七十三歲の老の身を厭はず、希か此騒動を鎮めたいと、一生懸命に是から公津村木内宗五郎の處へ乘込んで來ました

茲にちよつと御斷り申します、此度、京城新報の御社員が、貞水方へ光來られまして、何うか佐倉義民傳に就いては、成るたけ讀者の氣に適ふやうにしたいと云ふ相談から、態々下總へ往つて實地を取調べ、且つ佛頂寺から、光圣淵、東勝寺、木内氏の家屋、甚兵衛の渡、佐倉の町、將門山神社の景、宗吾の墓、佐倉の城、宗吾の畫像などを伊東登君と共に撮影して來られまして之を新聞の挿畫の內に加へて、讀者に御滿足を與へると云はれました、京城新報社が貞水の講談を御掲載になるに就いて、斯くまでに重きを置かれ、莫大なる入費を擲ちて、一層光彩を御添へ下さるに就いては貞水も未熟ではございますけれども、本講釋に於ては、多少異事實を紹介したいと存じます、故に今までの佐倉宗五郎の如く、面白味の点に就いては、如何かは知りませぬけれども、必ず事實に近い、間違のないやうに演じまするから、偏に御愛讀を願ひます、殊に私は、御地の知名の御方々にはりますが、東京に於きまして、毎度御贔負を蒙つて居ての事であるから、貞水の拙い口調が、或は御意に適はぬかは知らぬが、其處を枉げて御愛讀下さるのが、所謂弱きを扶くると云ふ、大和魂の有る所でございますから、何卒御愛讀を願ひまする、就ては今迄は、宗五郎の宗と謂ふ字は、ムチ宗を書きましたが、實地を申上げると、サウはモノ惣の方でありまする、で貞水は是から前途はモノ惣の本統の方で、即ち惣五郎と改めて御話し致しますから、左樣に御熟覽を願ひたい、此ムチ宗に間違ひましたのは、堀田家の書損から、惣とすべきを宗として仕舞つたのであります、故にモノ惣の方が本統でございます、追々講演いたしまする內に、其事實が確かに成つて參りますから、左樣御承知を願ひます

さて木內惣五郎は一室の內で 惣『ア、大變な事が出來した、此程より運上取立の厳しき所より、愈よ事こゝに及んだと見ねる、我身にも及ぼす事でないか知らぬ』と、頻りに腕こまぬいて、胸を痛めてゐる所へ、女房のお美禰が 美『旦那樣』 惣『ハイ』 美『只今三浦殿が御光來でございます』 惣『ア、左樣か、サア此方へ御案內をしてくれね』 美『それでは此席へ御案內を致します』と女房のお美禰が 美『エー三浦殿、希ぞ此方へ御通り下さいまし』 甚『ハイ〳〵、イヤ御免下さい、イヤ毎時ながら皆樣御揃ひで……オウ〳〵、子供衆も皆な柔順しく御揃ひで……』と腰を屈めて、惣吾の居室まで通らふとすると、惣吾は一室を立出でた

(二) （日刊）（月曜及祭日の翌日休刊） 明治四十二年三月十九日 京城新報 （金曜日） 第六十一號

貴衆兩議員招待

統監府民團商業會議所聯合して

輓近對韓政策に國民が重きを置き來れると共に保護政治の成行に就て多くの注意を喚起し來れり、之れ甚だ喜ぶべきの現象なり殊に本年の如きは韓國に關する幾多の問題は帝國議會に提出せられたり、民長官撰撤廢案、統監政治の質問、橫斷鐵道布設建議案、輸入米增稅案、在外醜業婦取締案、其他韓牛輸入に關する事等なり、而して之等の議案が議場に上るや、議員の之に對する說明及質問論議を見るに眞に韓國の現狀を詳にして適當なる批評若しくは論議するものは九牛の一毛のみ、概して韓國の事情に精通するものなし、一葦帶水の韓國の事を論ずること恰も南極若しくは北極の事にても論ずるが如く、更に肯綮を得ざるは全く韓國の狀態を知らざるが爲なり、宗主國の議員にして被保護國の事情を知らざるとは如何にも怪むべき事なれども、實際其事情に迂遠なる所以のものは彼等の多くが一葦帶水の被保護國を未だ實視せざるが爲なり、斯くては折角韓國の事が帝國議會の問題と成りて其改善に裨補する所あるべき好氣運に向ひたるに拘らず、議員の多數が韓國の事情に暗昧なる爲に何等の効をも奏せざるに至りては甚だ遺憾なりとす、而して韓國問題の帝國議會に提出さるゝもの前に述べたる如く年每に增加するに至るべく、然るに前に述べたるが如く議員の多くが韓國の事情に迂遠なるに於ては甚だ顧み少し、是を以て余輩は貴衆兩議員の被保護國の實地視察を望むや久し、一度足を半島に踏み入れて實際の現狀を目擊すれば必ず統監政治の不振在留邦人十五萬の經營、地方暴徒の今尙ほ跋扈しつゝある狀態、官撰民長の可否等は直に會得せられ、之に對する方針も亦自ら定る所あるべきなり、既に帝國議會のある上は統監府と雖も能く之に保護政治の現狀を知らしめて協贊せしむるに非ざれば前途の發展に支障あるべし、故に余輩は思ふ、統監府と民團及商業會議所とが聯合して貴衆兩議員を招待して實地視察をなさしむるは相互の爲に大なる利益なりと信ず

帝國議會の閉會も將さに近きに迫る、時恰も陽春一年中に於て旅行に最も愉快を覺ゆるの氣候、帝國議會の閉會を俟て此好機會を利用して前に述ぶるが如く、統監府と民團及商業會議所とが聯合して貴衆兩議員を招待するは眞に機宜に適するの所措なりと信ずるなり、其費用の如きは決して多額を要せず往復の滊車賃を要せざれば唯滯在費用を辨ずれば足れり、而して此費用は寄附金を募るも可なり、或は其他の方法に依るも亦可なり、斯ることは僅々たる費用にて對韓政策の上に多大なる効果を奏するものなれば、我官民は躊躇せずして此好機會を逸することなく之を實行せんことを切望するものなり、斯の如く國民の代表者を招きて被保護國の實態を祖國々民に普く傳知せしむるに至らば保護政治の前途に多くの光明を認むるに至るべきなり、立憲政治の邦國に於ては如何なる事も國民を度外視しては何事もなすべからざる也

東京電報

▲政友會と民長問題

民長問題は政友會代議士會に於て滿場一致を以て民選を否決せり

▲都制案其他可決

都制案千代田縣設置案狩獵法改正法案は本日の貴族院にて可決確定せり（十七日發）

雜報

●閔特使の參內

李首相等の出迎を受けて昨夜歸京したる閔特使は本日昌德德壽兩宮に參內復命せり

●皇室債務出訴規程

昨日の紙上に於て報道せし如く皇室の債務に就て臨時財產整理局が與へたる決定に不服あるものは京城控訴院に出訴することを得るの規程は本日の官報にて發布せられしが今其の規定を見るに隆熙二年法律第九號の施行以前に生じたる帝室債務に就て臨時財產整理局長の處分に對し不服あるものは處分の通知を受けたる日より六十日以內に京城控訴院へ出訴すべきものにて控訴院に在りては出訴の理由なきものと認むる時はこれを棄却し若し理由ありと認むる時は原處分を取消し更に本案の判決を爲すべきものとす而して此の判決は終審にして檢事は審問に立會ひ其の意見を陳述することを得度支部大臣は必要と認めたる時は委員を命じ法廷に出廷せしむべきものとせり

●帝室債務審查會

臨時財產整理局に於ては明十九日帝室債務の審查會を開く筈にて當日は審查發部の三四件なりと

●公共團體取締

內部にては公共團体等が集會を爲すに當つて濫りに會費を徵收する等弊害尠からざるに付き其の會の目的、組織及事業等に就き之れを調查したる上にて今後は嚴重の取締を爲すべき筈なりと云ふ

●社倉の所管問題

社倉規則は度支部より一昨日の參與官會議に提出されたるが其の所管に關し元來社倉は備荒貯蓄を目的にするものにして倉米の融通を圖る如きは其の管理の手段に屬し從たる目的なれば其の性質は日本に於ける備荒貯蓄と信用組合とを同一したる如きものにして一種の公共團体とも云ふべく從て其の所管は內部たるべきものなりとの議論多數を占めて決定するに至らず更に研究の上同會議に提出さるゝ事となれりと云ふ

●追加豫算の發布

本日の官報を以て隆熙三年度歲入追加額金四百七十七萬二千九十八圓歲出追加額金三百九十三萬八千百六十六圓の款項金額を發布されたるが其の歲入第五款第七項利子收入とあるは政府が曩きに引受けたる農工債務五十四萬圓に對する利子、第九項未定金とあるは租稅の未收入額にして又歲出に於て度支部本廳に屬する第一款第八款は鹽務及び創設されたる三新稅の實施に要する費用、課稅臺帳調製費とあるは三新稅の臺帳に關する費用にして其の他は讀んで字の如く（官報參照）

●京城平壤韓國側の金融

例年ならば二月は沈靜なるも引替へ三四月は商況活潑となり自然金融も緩和すべきに本年は多少の變兆を來し當地及平壤其他の商界務に韓商側は頗る苦悶の狀にありこの今其內情と云ふを聞くに昨秋は日本も韓國も概して米作豐穰に其結果韓國より我國に輸出すべき米其他の農產物思はしき荷動きを見ず然米價は昨今じりじり下落の兆候を來し表面一般の生活上は樂ばしき現象を示し居る如きも裏面に於て農家は此安値の際に手離すを躊躇し其結果京城平壤等の商界頗る閑寂となり時候の關係より金巾紡績等綿系は勿論其他一般の輸入品も荷動きなく爰に金融の逼迫を見たる模樣ありて一般に不景氣を喞ち居るは事實にて此窮情に就ては其程度如何を當局者側にて調查中の由なれば詳細を知る由無きにあらざるべきが兩三日前の內閣會議にても既に經濟上注意すべきことゝして其相談を遂げたりとのことなれば或は近く相當の方法を立て救濟の道を講ずるに至るやも知れず尙ほ其金融狀況に就ては本社も亦精探の上報道する所あるべし

●外報一束

▲英國對淸經營

淸國中の愛國總稅務司サー、ロバート、ハート氏を會長とせる淸國應急委員は十萬磅の寄附金募集の檄文を發せり右は淸國人の醫學的訓練其他の教育事業の爲め北京に於ける醫科大學及び他所に於ける傳道及び醫學校三個を擴張する目的に出づるものにて三月十六日市長官舍に於て集會を催す

▲獨逸の懷柔策

獨逸公使レツクス伯は駐淸列國公使に對し淸國は財政困難に陷り且改革を遂行すべき資金に缺くが故に北淸事變の賠償金を十個年延期すべしと提議したるに多數の列國公使は之を是認したり又獨逸は淸國と協商締結を試みつゝあり淸國と一層國交の親善を欲するものなりとの報あり然れども右の報道はいづれも在淸獨逸人に信用せられず

●日土條約說

歐洲電報は重ねて久邇宮殿下の土耳其國御巡遊を機とし兩國政府間に日土條約締結並に大使交換の議あるやに報じたるが右に就き外務當局者の談に曰く外務省にては未だ去る交涉なし而も日土間の條約締結談は日露戰爭前一兩度始まりしも事情ありて協議成立せず然るに土國內の紛爭も一應鎭靜したる如きを以て我が政府も再び談判を開かんとしつゝあれども準備未だ進み居らず且我が國が是れまで土國に要求したる歐洲諸國と同等の治外法權を此の際放棄したりとの風說は全く間違なり此の要求を放棄する事が必ずしも國威國權を害する程の事はなしとするも我が國が歐洲諸國に對する義理合もあり旁以上の要求を放棄するは我れの甚だ不便利とする所なりと云々

●新聞條例改正案

新聞紙條例改正案委員會は政府の請求に依り一昨日秘密會を以て開會政府より豫審に關する條項の全部削除は賛成出來ざる豫の內容に關しては記載せず之と同時に特に不掲載を望む者は德義上掲載せざることに修正すれば賛成すべしとの懇談あり委員は熟議の上明後日の委員會にて回答すべしと告げ散會したりと

●滿洲行政統一建議

滿洲に於ける行政官廳は都督府と領事館とに分れ政令二途に出づるにより之が統一は年來の問題となり居れるも未だ實行を見るに至らず斯くては居住邦人の經濟上に蒙る不利不便少からざるにより奉天商業會議所の如きも同地緊急策を小池總領事に答申せる際行政統一の必要を詳述する處ありたるが猶別に同地の有力者間には之に關する建議を我當局者に提出せんとて目下內議中なりと云ふ

●都市制兩案の運命

貴院議員提出の東京都制案と衆院議院提出同市制案は前二十四議會に於て兩院委員會より各三名の特別委員を擧げ兩案の接觸に付交讓妥協する處ありしも案の骨子たる都長官選說と市長の民選說と相容れざるものありて遂に兩者の妥協成立を見ざる間に會期滿了して何等得る處なかりしが今期議會に於ては既報の如く十三日の貴族院には都制案附議せられ衆議院亦同日を以て東京市制案を附議し兩者共特別委員に附托し十五日より夫々審議することゝなれるが兩案中市參事會の執行機關を改めて諮問機關とすることと市町村の解散權を勅裁に移すこと等を初め其他兩院の意見一致せる點少からず又妥協の見込みある個條なきにあらざれど如何せん根本主義の相違點たる都長官々撰市長民選の點に於て到底折合ひ付くべくもあらざれば會期切迫の折柄又々握潰しに了るの外なかるべしと云ふ

●京城中學開校期

別項記載の如く京城民團の豫算は本日の民團議會に於て議了する筈なれば中學校の增築工事は資金五千圓を投じて直ちに着手する筈なれば遲くも四月廿日頃には開校の運びに至るべしと云ふ

●度量衡器の修復

龍山なる度量衡課作業場にては從來一般の希望に應じ日韓度量衡器の修復をなし來りしが今回京城に於ける希望者の便宜のため釘本金物店をして其の取次をなさしむる事としたる由なれば希望者は便宜同店なり又は直接龍山作業場へ申込むべしと但し釘本商店に其の取次を獨占せしめたるものに非ざれば何人にても此れが取次ぎを爲し得べし

●京城民團會議

民團議會は昨日に引續ぎ本日午後一時より開會の筈にて豫算全部は愈々本日議了すべしと云ふ

●鐵道政策反對演說

仁川在住の有志者數名は統監府鐵道管理局の營業政策は仁川の爲めに頗る不利なるものあるを慨し不日仁川に於いて鐵道政策反對演說會を開催する計畫ある由にて目下其の準備中なりと云ふ

●急行列車の新設備

統監府鐵道管理局にては京釜線晝間急行列車に連絡せる食堂車の食事時間外は談話及び娛樂室に供する目的を以て過般來既に其內の一テーブルを文机に充て書翰箋、封筒其他の文房具を備へ隨意使用に任せ頗る便利なりしが今回碁、將棋盤を備へ是亦任意使用に供する事となせり旅中の無聊を慰むる上に於て好箇の設備たるを失はずと

●漢江航路標識工事

仁川燈臺局にては昨年末仁川海運業者の請願に係る仁川日本人商業會議所の要請を容れ漢江流域四箇所に航路標識を建設することに決し昨年十月中其の材料蒐集に着手したるが時既に結氷期に近き居たるを以て本年迄まで其の着手期を延期したるが聞く所に由れば同燈臺局にては漢江の結氷も最早溶解したるを以て近く其の工事に着手する由なるが其の着手期は多分來月上旬頃になるべしと云ふ

●憲兵分遣所設置願

全羅南道三千浦全羅北道扶安の日本居留民より兩所には保護機關なく不安多きより今回憲兵分遣所を設置せられんことを十八日請願し來りしを以て憲兵本部に於ては目下詮議中なり

●沼澤書記官の轉地

腸加答兒にて大韓醫院に入院中なりし忠南書記官沼澤七郎氏は轉地療養のため別府溫泉に向け明朝南大門發列車にて出發す

●熊本城の開放

加藤淸正公の遺蹟として最も雄大なるものを熊本城とす同城本丸は第六師團司令部なれば一般人の縱覽は常に禁止せられたるが今回淸正公の三百年祭典中五十日間は午前八時より午後五時迄開放して公衆の縱覽を許すことゝなれり

●天氣豫報（自十八日午後六時至十九日午後六時）

西の風晴
十七日 最高溫度（華氏）[illegible]七、四
最低溫度 二三、四

●救世軍の音樂會

救世軍は本月廿六日鐘路なる基督教青年會館にて音樂會を開催す

●鐵道運輸掛の移轉

從來南大門驛構內に設置の運輸掛は本月二十一日より龍山出張所內に移轉する筈

●仁川牛莊間の航船

仁川牛莊間の日本郵船會社の初航路にして遞信省の命令航路船たる高砂丸は一昨日仁川に入港し昨日仁川を出帆し大連天津に寄港し太沽に向ふ筈なりと

●樺太丸入港

仁川宇品大連間の陸軍定期御用船樺太丸は來る二十日仁川に入港し翌二十一日大連に向ふ筈なりと

●滿鐵調辦所撤廢問題

南滿鐵道會社にては四十一年三月より鐵道沿線在住の社員及び使用人に對し日常の利便を計らんが爲めに一商人に滿鐵調辦所の名義の下に雜貨食料品其他日用品一切の販賣營業を許し大連、瓦房店、大石橋、海城、遼陽、奉天、公主嶺、長春等に營業所を設けしめ且つ會社は右調辦所に對し物品輸送賃の半額を減し營業家屋を無賃貸與し一切の公課を免除し列車內食料品其他の販賣を一手に許す等種々の點に非常の利便と保護とを與へたりしが昨年十一月頃より右調辦所にて販賣する物品は其目的を逸して往々市上に流出するの弊を生じたるのみならず例外の保護を有する爲め自然市價以下に販賣せられつゝありて其地方商人は漸次營業を蠶食阻害せらるゝに至りたれば各地商人は大に憤慨して何も自衛上右調辦所の存立に大反對を唱へ居たるが就中遼陽市民は右の影響を蒙ること特に甚しく同地實業會は遼陽滿鐵出張所の手を經て屢々滿鐵に交涉する處ありたるも要領を得ざるより遂に中村總裁に向つて一片の建議書を提出し調辦所の撤廢を要求したるに同總裁は之に對し調辦所は撤廢する能はざるも物品の市中流出は嚴重に取締るべしとの回答を與へたるより同會は聊か妥協の思ひを爲し居たるに其後調辦所の營業狀態は依然改良の跡を見ざるのみならず物品の流出は益々甚しきを加へ全然市中商家と競爭の態度を示すに至りたれば遼陽市民は更に激昂の度を高め來り飽く迄素志の貫徹を期する爲め去月二十一日實業會臨時總會を開き沿線各地實業團体と協力して强硬なる撤廢要求をなすことに決し種々運動の結果不日大連に於て滿洲實業大會を開催し大に滿鐵の覺醒を促すと同時に要路に向つて建議することゝなり居れりといふ

●韓國米の產額

現在韓國の水田は七拾萬五千餘町步產米凡そ五百十四萬石にして輸出米は二拾三萬石內外なるが耕地及び品種の改良等を初め害蟲豫防其他施肥耕種の改良等の進步に依り現在より五割の增收即ち二百七十萬石の增加を見るは差して困難ならざるべく一面漸次消費の增加あらんも輸出米は益々增加するに至るべしと云ふ

●漁村占領事件

時報の香港電報に據れば淸國軍艦は再び東沙島を訪ひ淸國國旗を漁人の家に樹てゝ廣東に歸着し總督に對し日本との協議を開始せんことを求めたりと

公人私人

▲飯田耕十（京畿道警察部長） 十八日入京不知火旅館に投宿せり
▲大木安之助（平南書記官） 同日山本旅館
▲時尾工兵大佐（統監府營林廠長） 同日入京巴城館に投宿す
▲森俊藏（砲兵少佐） 十七日歸任
▲依田鉎太郎（石川縣事務官） 同日仁川に向ふ
▲窪田文三（牛莊領事） 同日歸任
▲岡部次郎（滿洲日報社長） 同日退京
▲天春又三郎（鴨口水電支配人） 同上
▲吉川岩喜（技師） 十七日平壤に向ふ
▲淸水信寬（滿鐵事務官） 同上

●近事片々

▲頃者內部に於ては韓國の名所古蹟の調査を試みたりと之れ甚だ趣味ある事ぞかし
▲斯る事は閑事業なるが如く思ふものあれど國民の風氣に關して意外に影響するもの
▲韓國の地方狀態は實に哀れ也京城十里の外は殆ど別天地荒涼漠々實に凄慘を極む
▲河川は概して橋梁なく一々膝を沒して渉らざるを得ず此等も早く何とかせよかし
▲京城のみ見て居る人には地方の狀態は迚も想像だも出來ず地方の改善こそ急務也
▲閔宮相歸城して百官之を出迎ふ[illegible]下りの閔氏が如何なる手腕を揮ふ可きや否
▲彼は是迄宮內府に於ては好爺を以て目せられ居りしが今後の彼は矢張り同一にや
▲併し彼も亦凄き腕を持つ人決して通常一遍の好爺に非ざる事は片々の常唱する所
▲閔氏と小宮氏とは好き取組みなり其柔和にして怜悧なる所甚だ相似たりさの事也
▲李完用其後の動靜甚だ振はざるも矢張密々現閣維持に充分の用意をなしつゝあり
▲夫れかあらぬか元老連前閣員連を頻に招きて御馳走政界に努む此間何の消息ある
▲暫らく音沙汰なかりし李址鎔君近來亦た持病が起りしか活動を始めたりとの說有
▲最早宦海に蹲らむるが肝要なり君の時代は既に三年以前に過ぎ去れり反省せよ
▲如何に政權に渴するとも逝きし物にならぬ事は止めよ徒勞よりも寧ろ害多ければ也
▲運動して權勢を得るの時代は玄映運の榮へし頃也貞夫人の如きは其之を斷念せり
▲伊藤公を動し太皇帝をも三寸不爛の舌頭に動したる貞夫人は最早堅氣の婦人たり
▲久邇宮殿下土都君府を訪はせ玉ふ土帝は盛に殿下を迎へて喜で御物語りありしと
▲日土條約は夙に締結せらるべき筈なるに今に締結されず殿下の訪問は大に效あり
▲谷將軍病み板伯亦病む土佐の元老追々凋落す何となく心細き感は起り來るなり

▲水産組合改正委員會 海産水組合法改正委員會は三日の閣密の内閣密會に移れり

救恤法案提出さる

雜報

義和宮の落胤(二)

▲子供さんの父親署へは ▲伊藤公爵の斡旋に依る

山座政務局長から大切に取扱へとの御證が下つた者だから女將のれくつは斯うなれば占めたものだと直ぐに林家の裏手に六疊と八疊との座敷をこしらへた、そうして義和宮は彼の國にては賤しく衆庶の仰ぎ見る御方である、若し王御殿下ともならば、りん子は差當り妃殿下である、腹の中の御兒も行末いみじき者であると、云ふからそこで[illegible]りん子を下へも置かぬもてなし[illegible]間もなくりん子は月滿ちて安産の紐を解いた生れた御兒は待ちに待つたる御男子である、女將は頤を解いて嬉んだ、山座政務局長からはいよ／＼大切に扱へと[illegible]

一說には山座局長から御男子養育料として月々莫大の手當があつたとの噂もある、所が人蔘の出來る國には樣々の變動があつて、玉儲殿下となるゝ筈であつた義和宮は其儘元の宮殿下である、女將のれてつとりん子とが待ちに待つた海路の日和も水の泡、さしあたり妃殿下となる目論見も消へ果てゝりん子は矢張り林家の藝妓りん子である、斯うなつて見ると女將も子供さんの爲めには一分別せねばならぬ、夫れには幸ひ公達の君がある、そこで女將は當時林家の相談役たる政友會の幹事伊藤大八クンに此相談を持掛けた、大八クンは女將から相談を持ち掛けられて頗る權利の如く打ち振りマサカ人蔘の出來る國にやる譯にも行かないからイッソ正二位公爵の君の御公達の落胤としたら物になるだらうと至極甘い事を考へた、女將も是れには大に贊成したが、さて公達に都合能く話すにはドウしたら宜からふかと、額を鳩めて相談したド、の詰りが、女將は是れは伊藤の御前樣から口を利いで貰ふが上分別と妙案々々妙案を生んで、林家では粹の御前と呼び[illegible]

[illegible]れてつと伊藤公爵とは味な交情となつたとの說もあるが[illegible]

走馬燈の夫婦(一)

▲初めは橫濱▲中は樺太▲終りは朝鮮▲女房は女郎上り▲夫は在郷軍人▼

茲に信州上田の藩を少しく離れた小縣郡は丸子村字腰越に下村勝美と云ふ在郷軍人あり、一家は頗る富有にして實兄某は醫學研究の爲め洋行したる程なれば本人は所謂人善しの方にて暮す事もなく暮す內徵兵適齡に合格して入營し去る日露戰役にも從軍して勳八等及び一時金貳百圓を貰ひ受けしが歸郷后橫濱に遊んで何か一仕事せんと思ひ斯く港の遊里に足を入れ馴染を重ねし仙台生れの某娼妓を件の恩賞金にて落籍し郷里に立歸りたるも物堅き父親は女郎杯を女房にするとは不埒なり以後は勘當せんとの嚴意見も逆せ切つた勝美には空吹く風同樣、其儘二人手を取つて貰ひ受たる若干の涙金を懷に樺太に赴き身を切る樣な寒氣と戰ひ一旗揚げて父への詫せんものと殊勝なる心掛にて赴きたるもホンの一時の空元氣で氷點以下の大寒は滿洲邊の比に非ず、早々逃げ出して本土に歸り女の進むる儘、今度は虎の伏す朝鮮に押し渡り愈々金の蔓に有り附かんと萬事女房の差し金で渡韓したのは昨年の初めなりき、斯くて勝美夫婦は先づ釜山に上陸し某知人の周旋にて草梁鐵道貨物掛りに勤務し間も無く秋風嶺に轉勤せしが此女房即ちマサヤ(二十)と云ふは天性の美人なるが上に浮氣稼業を爲し居たる事とて非常なる水性女にして何時しか秋風嶺驛に勤務する助役の某と喰付き合ひ不義の快樂を貪り居たるを遂には勝美の知る處となりたるが元來お人善しの勝美なれば强いて荒立ず、殊に女郎杯といふ者は矢張り野に置け、蓮花草で已れが自由者となれば決して宜からう筈なく流石の勝美も少々飽きの來て居る折柄とて是れ幸ひ彼[illegible]

●離別

[illegible]べしと初めて離別を決

●金曜身受の魂膽

茲に某と云ふ者あり[illegible]龍山桃[illegible]の金曜とか[illegible]遂には本妻を追拂ひ[illegible]身受金に調達したり[illegible]が斯かる放埒を爲すは[illegible]曹長揚りの某と云ふあり[illegible]京城○○に仲居を働きしれ松と[illegible]夫婦金曜に甘く喰はされ[illegible]を身受けせしめ其中間[illegible]はんとする横着者にて[illegible]非金曜を根引すべしと[illegible]は頗る親切がましく主[illegible]に注告する杯宜[illegible]愈々此の身受問題の進[illegible]さても憎むべきは曹長[illegible]ば軈て臍を噬むとも及ばざるに至るべしとの投書とラリ

●流船鯨を拾ふ

南滿航路の社外船能登丸は神戶より門司を經て芝罘に向け航行中去る十五日午前八時四十分頃對馬、城列島間の東經百二十八度十三分北緯三十三度五十九分の海上に於て一頭の鯨が漂流せるを認め停船して捕獲せしに死後未だ日子を經ざる長十間餘の座頭鯨にて何處よりか捕鯨船の爲めに銛を打たれて逃泳中絶命せしものゝ如ければ船長与泉大六氏は船尾に繋留して航路を續け十六日朝六時釜山港に寄港し牧ノ島字一つ家にて解剖せしが此價格は約一千五百圓內外なりと

●郵便夫の遭難

去る三日正午全羅南道海南郵便取扱所差立莞島行復便遞送人は同日午後三時頃海南郡鹿山面三巨里峠にて賊十余に襲擊せられ書留郵便物三通小包郵便物一通通常郵便物約百二十通新聞雜誌約百三十通を放棄し完島に避難せるに依り同所よりは之が討伐の爲め守備隊及巡查を急行せしめしも賊は逃走せりと

●蓄妾の交惑

永宣君李埈鎔は大院君の令息なるが父君の聰明なるにも似で爲す事もなく只月花の樂みにのみ耽り居れるが近頃聞く處に依れば其蓄妾株遂と云へる美人を故なく放逐し前局長金某の娘を新に妾として引入れ情交頗る密なりとの諺文投書が舞込んだ

●韓人町の强盗

去る十六日午後七時頃當地中部長通坊廟耳洞九統七戶趙慶亢方へ韓人强盗四名押入り金指輪一個、銀簪一個及び現金四圓五十錢を强奪して逃走したりと

●主の知れぬ贓品

龍山[illegible]戶金允深(四十)は一昨日午[illegible]

新ラッパ節

左は近頃東京女學生間に流行するラッパ節なるが自然主義が矢張附いて廻り中には電小僧と千代子とを唄ひしなど珍なるものなり

▲早稻田のポエトは蒼い顏、此にラブすりや身のつまり、蠻氣な男がないちやなしセンチメンタル姿や厭よ

▲短篇小說自然主義、之に選れりや獸殺よ、今度の流行が無いぢやなし待てば筆にも花が咲く

▲昨日も昨夕もラブレター、之に溺れりや大眼玉、ミッスで暮せる身ではなし、遂は良妻賢母主義

▲二階の書齋にかけのぼり、抱く千代子の涙顏、柳さん逆者で、ねー貴方、ゴンと暗夜の鐘がなる

●日淸人の爭ひ

熊本縣飽託郡內田村大字上內田目下京城居留上田金太郞と云へるは一昨日午后四時頃當地石井洞同春樓事飲食店支那人張河振方に至り九十八錢の飲食を爲したるも五十五錢所持するのみなりしかば殘額を貸し吳れと申込みたるも張は承知せず互に爭論中巡查通掛り警察署の厄介を受けて事濟み

●にしきの新妓

いろは去つて以來寂寞を感じたる南山町一丁目にしき樓は今般二名の新妓を抱へたり一名は三十に近き姥櫻にして兵庫縣赤穗郡赤穗町之內加里屋町千七百五十九番地和田さへ(二十七)とて藝名を姬次と云ひ一名は藝を以て名高き香川縣は高松市の今新町五十一番地で村上のぶ(二十)とて花子と名乘り昨日店出したり

[illegible]丁目[illegible]井[illegible]次郞方[illegible]根上に女衣類一枚[illegible]去らんとする者巡回中の田中部長が發見し直に追跡して同二丁目南山過[illegible]にて逮捕したるが此衣類は大和町一丁目[illegible]に於て窃取し同所に隱し置かんとしたる旨申立るも被害者不明に付目下搜査中なりと

●韓人キ印の徘徊

昨日午前五時三十分頃年令三十五六才位の韓人一名裸体の儘本町派出所前を通行するにぞ見張中の警官は直に呼止めて取調べしに全く精神病者たる事判明せしかば南部署に同行して目下保護中なりと

●一昨夜の新町

一昨夜新町遊廓に繰込みたる亞呆鳥の數は九十八名にして此費消高僅かに五百九圓四十三錢此內昔春樓の十六人百圓九十六錢が最高なりと

●大和町の天然痘

當地大和町一丁目六番地川下初([illegible])は去る十三日天然痘に罹り一昨日避病院に收容されたり

●菅原天聲死す

目下仁川歌舞伎座に開演中なる眞劇合同團一行の作者菅原天聲子(愛媛縣字和島人)は僅かに一晝夜の煩ひにて一昨朝仁川佐藤病院にて死去したり天聲未だ弱冠なりしも能く文筆に長じ前途多望の士なりしと惜むべし

●韓語獨習

日本語	韓語
此の、水は、飲めるか	イ、ムールン、モッカエンナ
誠に、清潔な水です	チャム、マルクン、ムーリヨ
此處に、井戶がいくつあるか	イヨーコイ、ウームーリ、ミョッチナーインナ
二つあります	ツール、イッソ
共に、良水ですか	アーオロー、チョフンムルイヨ

●酒井政平の破綻

記事輻輳に付き本日休載

◀平民文庫▶

▲食度生對高等小僧君の爭ひは面白い程度を超ねて今や危險の虞れある場合となつた僕は平民文庫の平和を望む爲めに文庫記者君の中裁說に贊成するものである依て文庫記者君は兩者の面目を墜さゝる程度に於て仲裁條件を作り本月十九日の本欄に於て兩君及投稿家の意見を問はれたし(氷樂生)▲以上と大同小異の意見を發表投寄せられたるは(陰拳士、本間生、エス、ケー生、旭町みぎは、世話燒男)▲如斯多數の同意を得たる文庫記者は調停案件を作成し且つ之れを茲に發表する光榮を有す(一)小僧は其過言を取り消し親切に其在所を告知すること(二)食度生君は小僧の其在所を告知したるに對して相當謝意を表せらるゝこと(三)後來之れに宿意を挾まざること此の位いの所で皆さんの矛を拜借したい(文庫記者)▲運動好君の勸議に贊成す(エス、ケー生)▲紳士とは借金をして贅澤をする人の謂也(不平家)▲能く停車場で見る圖だが鐵道局員たるを鼻にかけて驛夫と線路を橫切つて見たり用もないのに驛夫を捉へて橫柄な口を利いたりするのがある甚だ見著くないね(旅行家)▲本町〇丁目の下駄屋の娘は美人だ美人だと云ふ評判が高いから僕はテク／＼行つて見た惡くはないけれども京城一は過賞であるソレに聞けばアーメンの情男があるとのことだ、と聞いたら其所譽の勘平は嘶落膽するだらう態ア無いや(精探子)▲往來に水を撒くのには能く／＼注意して貰ひたい私は先日も或る所でザブリと行られた併し惡意あつて爲た事でもないから叱言は云はなかつたが(迷惑志太造)▲俟城臺三十〇號官舍の女中さんは此れ出入りの酒屋の樽拾いをれ下りの菓子かなんかで口說き立てゝ居る(隣りの食客)▲一時東京の新聞紙を騷がした不死法の發見者篠原政治の直傳を受けて諸病を平癒する人が當地踏町七十四番戶に來て居る病に苦む人の爲め知らす(木生)

廣告

他人の病毒を感受する狀態

(最も親切なる速治療法)

近時花柳病の流行殊に甚しく專門醫の實驗に依れば百人中八十五人餘を算すと云ふ其蔓延する狀態は常に社交の裏面に於て人より人に傳染するものにて痳病、梅毒、橫痃、梅毒等の源因は既に同一なれば何れも同一揆なりき速斷する人の多きも實際各其病毒を相異にするもの故普通一樣の藥劑にて根治せざるは當前なるべし而も其實地は梅毒痳病の混合傳染に罹る場合極て多く其理由は賣婦が數人の客に接する際其內の甲客に痳病乙客に梅毒あれば丙客は不幸にも甲乙二客の病毒が混合感染するを常とす近來支那輸入の病毒に尙種類頗る多しと云ふ痳病は傳染後早く發病し梅毒は潛伏期永き故其發生隨つて遲く而かも梅毒は一旦消褪して更に他部に顯はれ其他瘡が起り毛髮脫落し咽喉痛み聲[illegible]し而も持ち常に鬱憂し顏色惡く働かずとも身体倦怠し手足に力なく讀み書き又は作業手に附ず頭痛あり記憶力減じ或は眼かすみて十分見ぬ事あり自身で何病か判らぬ樣になる左れば始め痳病の時に專門醫の診察を受るも凡そ診斷は現病の徵候に因り判斷するもの故其痳病のみは確認するも混合傳染にて未發の梅毒等は診斷上發見するに由なきものなれば本病の人は多くの場合に於て必ず混合傳染を忘るべからず是れ治療上の必要條件なり凡そ梅毒痳病を根本的に治療するには必らず唯一丸を用ふべし唯一丸は獨逸の大家ホフマン博士(最近梅毒の病源体を發見して醫學界を驚動せしめたる偉人)の處方にて則り其主藥(原料は現世に於ける唯一の驅黴藥として醫學者に最も貴重せらるゝ藥劑を以て成り立ち即ち梅毒藥と痳病藥とを治療學上合理的に配合したれば其病症に依り輕きは一二週より重きも一ヶ月程にて拭ふが如く根治す此病に對し幾多妙藥ありと雖も其病理原因等を精密に調查し最も親切に調劑したる唯一丸の如きは世上未だ其例を見ず之れ本病患者の信頼するに足る所なり殊に生來多毒質の人は速に唯一丸を試よ面白き程效あるべし又痳病の人が之を妻妾に傳染せし場合婦人の方は現に感染し乍らも刺戟症狀のない爲めに何の氣もなく全く自分は健康の樣に思て居るも是が即ち潛伏する婦人痳病(せうかち)にて同衾の爲めに再發すると最も多き事實なれば相互に治療肝要なるべし

藥價●三日分四十錢●七日分八十錢●十四日分一圓五十錢●三十日分三圓●內國遞送無料

本病患者の爲に其病理養生及治療を懇切に詳述したる冊子無代施本送料三錢要す

發行所 東京市本郷區湯島天神表門中坂上 藥劑師 中西莊吉

代理店 京城南大門通三丁目 新井藥房本店 京城本町三丁目(電話四七八番) 新井藥房第一分店 京城[illegible] [illegible]

薪料德用燃料 **無烟煉炭**
●特色 火付易く火力耐久價格低廉
●用途 溫突、鐵爐、暖爐、竈用に適す
●周防德山海軍省煉炭所東隣
谷口無煙煉炭工場
京城特約店 京城清國領事館通 電話六〇三番 **巴商會**
韓國一手販賣 京城太平町二丁目 **神田組**

▲無料紹介欄▼

人事部

用達業に多年經驗を有す給料を望まず雇はれたし 姓名在社(一八五)

求職業 友人歲二十才普通教育あり從來外國商館に勤め商店及會社事務員に雇われたし但會話に心得あり 社內河村(一八六)

でっち入用 十八歲以下にして身元保證人ある者 龍山元町三電三四三日韓組白米小賣店(八三)

エムエム生に告ぐ匿名にては御要求に應じ難し (係)

被雇たし 裁縫の心得あり年二十七の女至急被雇たし 姓名在社(一二九)

新聞配達及び如何なる勞働にても差支なし但し午後七時半頃より雇はれたし 大平町郵便受取所左込橫入 前田(一九三)

歲廿才身体健全高等小學卒業身元保證人あり職業不選至急雇はれたし 姓名在社(一九四)

求職 英韓語及簿記に熟達す會社官廳事務に經驗あり身元確實 新橋通一の一沖方 伊藤睦治

物件部

旭町一丁目山の手にて風景絕佳の土地建物付にて讓り度し 姓名在社(一七五)

鳥致院近傍にて田畑二十余町步納家二棟農具各種小作又は讓渡しの相談に應ず 姓名在社(一七七)

貸家 京城南山町二丁目所在二階建五間家屋建具完備間勝手元用水便利也 家賃十五圓、廿圓、卅五圓(一七八)
明治町角藤田合名會社貸家係(電話二三〇)

貸地 龍山青坡契(彌榮座横)千五百坪 便利貸附仕候風景絕佳住宅向 京城北米倉町一丁目 多田質店(一八〇)

貸家 若草町一溫突三間半疊敷一間外に炊事場押込建具付にて極めて閑靜家賃十三圓 若草町一の二元矢島(一九一)

呼よき電話讓渡 したし 社內中村

京城龍山電話 かしたし 氏名在社(一九六)

貸地 旭町二丁目見晴よき地四十坪あり 京城清國領事館通 淸韓洋行

廣告

高等**待合** **紅葉**
京城南大門通三丁目 起業會社筋向
四圍頗る閑雅にして淸遊に適し候

九州セメント
今回大割引を以て販賣仕候間御用命被下度候
京城南山町一丁目電話三四四番 **山村商店**
龍山元町二丁目電話三三三番 **林藥店**

公債 貯蓄 勸業 **債券讓受**
御不用の御方は各號共精々高價申受くべく候
京城長谷川町二丁目富田屋內電七二二 齋藤

讀み玉へ最廉價なる
大阪日報 一ヶ月廿錢
京城佛領事館通 **大成社**

診療開始
弊院曩きに類燒の災に罹り休業中の處這般南山町二丁目植村病院全部を讓受け三月一日より診療開始仕候
南山町二丁目 植村病院跡 **松岡醫院**
電話六七五番

官營無煙炭大々的直下
一塊炭 一噸(十二俵) **九圓九十錢** 但弊店渡し
切込炭 一噸(十二俵) **八圓五十錢** 但弊店渡し
御屆けすれば持込賃費及叺代又は叺損料申受け候其筋の御指定に依り右の通り直下げ致し尚ほ區內各所に申込所設置仕候間便宜の場所へ御申込被下度自然前記價格より高價の申出でを爲す者あるも指定價格通り御仕拂可被下候也
平壤官營無烟炭特許一手販賣人 南大門外古市町寄埃道 **苫米地**(トマベチ)**造酒彌**(ミキヤ)

●品質精選● ●トルコ煙草直輸入
●土耳古最大莨製造所デーエス、パテリス會社●
風味好良

インペリヤル 紙卷金口	十本入
スルタン 同	二十本入
ハノム 同	廿五本入
ローヤル 同	五十本入
ジャーパン 同	百本入
バサー 同	
アリストカラ 同	
ハイライフ キルクロ	
アマシース 紙卷	
エキストラーフワイン 同	

各種新荷着
右御小賣トモ低廉ニ販賣致候
仁川港本町角 仁川代理店 **穎原兄弟商會**
京城本町四丁目角 **デーエス、パテリス會社出張所**

破天荒の大安賣出し
時下餘寒尙難凌の候四方各位樣益々御淸榮奉賀候弊店儀御蔭を以て日に增し隆盛に赴き候段難有奉多謝候就ては平素の御愛顧に酬へん爲め本日より向ふ**一ヶ月間**を限り**正札より貳割引**の大廉價を以て販賣仕候間何卒御購求の榮を得たく候也
明治四十二年三月一日
京城本町理事廳前 **富田製靴本店**
同 本町六丁目 **同 第一支店**
同 南大門外 **同 第二支店**

東京火災保險株式會社
明治廿年創立資本金一千萬圓
本邦火災保險業の嚆矢
代辨店 山口吳服店
事務所 京城本町二の三電話九番

各位

二月二日
本町一丁目 トルコ煙草商 **日希商會**

大見切賣
金口卷莨各種
エヂプト卷莨
弊店儀營業上の都合に依り來る二十五日より三月二十五日迄(三十日間)現在品悉皆各國產煙草大見切安直を以て(但し現金)御高需に應じ候間此際陸續御用命の程奉願候

大命萬
特約販賣自製
漬物 味噌 醬油 製造元
和洋酒、和精酒、穀物麵類、銘茶、罐詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、壜辛各種特約販賣尙御望に依り商品切手調進仕候
京城本町五丁目 **大上商店** (電話二五一番)

純良 **乳**
牛乳元祖 京城大和町一丁目 **平山牧場**
電話百三十三番

學理應用最新術式催眠及無催眠治療
頭痛、吃、**音**、**喘息**、**腎臟病**、**不姙症**、**脚氣**、**淋病**、**氣鬱症**、**耳鳴**、**黃疸**、**生殖神經病**、ヒステリー、**神經痛**、**齒痛**、**子宮病**、**神經衰弱**、**腦病**、**肩ノ凝**、**肺病**、**月經矯正**、**便秘**、アルコール**中毒**、**眩暈**、**胃腸病**、**心臟病**、**脊髓病**、**寢小便**、リウマチス、トラホーム、**結膜炎**、**鳥目**、**近視**
京城若草町一丁目八十七番戶の七 (若草町一丁目藤田雜貨店東へ入る二軒目門內櫻井町櫻井湯西へ入る第二養生館院隣)
弘濟療院

●**土耳古金口莨直輸入**●
GDS
インペリヤル

愛喫煙家諸賢
一、度本品を御試用相成候得ば如何に風味に富み如何に芳香にして又健康に害無きやを知り給わん
一、本品は有名なる莨の產地土耳古サモスに於て煙葉の粹を拔き精製したるものなれば風味の卓越なる烟草自然の香氣を保有する事實に他品の遠く及ばざる所なり
二、本品の尤も誇りとする所は普通組製品の如く身体に害を及ぼさゞる點にして烟葉採收後二ヶ年以上經過したる烟草を以て精製するによりニコチン量極めて少なし
三、本品は永久の御愛喫に資せんが爲め特に日本支那朝鮮に於て破格の安價を以て販賣せり
是非愛喫烟家諸賢の御試用を偏に御願ひ致候如何に口當りの好きか、如何に芳香なる、如何に健康に害なきか、而して如何に經濟的なるかを知り賜はんことを
直輸入元 京城明治町一丁目(大阪屋前) **シェリス商會**
一手販賣特約店 京城黃金町 **井出商店** 電話一九〇番 電畧キ
同 釜山本町 **內山米太郞** 電話一〇七番
同 平壤大和町 **佐藤商店**

統監府御用
諸官衙人力車
荷物荷造及運搬
營業 京城曙町(電話七三番)
本店 同本町三丁目(電話四〇番)
伊藤組

登記漢城府手續 京城本町一丁目
諸願屆代書 民役所前
土地鑛山測量
集金取立代辨
土地家屋賣買其他
金錢貸借諸般ノ仲介
岡田事務所 電話七〇五番

◉氣候變化 ◉牛乳(純良) 消毒
韓國畜產株式會社
南大門外(電話八八番)

▲**淸潔の下宿**▼
客室の淸潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候
壽町二丁目十番戶橫小路(元花屋跡)
▲**懇切の下宿**▼ **かめ屋**

易斷觀相教授 京城本町五丁目 **三一館**
焦心單志多年爲斯道難於微義奧旨恍然似有得者臣斷推聽斷陋哂茫洋辭命泗勝柔面輕蘿也
通信判斷一件一圓特別二圓

待合 花の家
京城南山町一 病院前 電話 番

日本郵船株式會社
瀛船仁川出帆廣告
貨物及船客取扱店
仁川海岸通 **郡回漕店** 電話三九番 電話十番

●大連行(船客御斷)
新潟丸 三月二十三日正午時出
●釜山長崎門司神戶行
山東丸 四月十一日後三時出
●大連、太沽、牛莊行
高砂丸 三月 日正午時出
●大連、太沽、牛莊行
山東丸 三月三十日前五時出
●大連、太沽、牛莊行
酒田丸 四月八日正午出
●釜山出帆、元山、淸津、浦鹽行
立神丸 三月 日午後
御注意 御乘船ノ際ハ稅關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送リ可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ船解纜ノ事

●新聞料 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵稅一ヶ月金 拾錢
●廣告料 ▲五號活字十九字詰一行一回四十錢 廣告五號活字十九字詰一行金十十錢
發行兼編輯人 秋山忠三郞
印刷人 高木久馬吉
發行所 京城西四小門通 京城新報社 電話六六三番